



別海町立西春別小学校 学校だより

からまつ No. 10

平成28年10月3日発行 発行責任者 校長 野口 泰秀

平成28年度 全国学力・学習状況調査の結果について(1) ー 全国平均を超えた国語 ー

校長 野口 泰秀

今年度も小学校では6年生を対象とした全国学力・学習状況調査が4月19日に実施されました。過日、その結果が学校へ送付され、6学年の各家庭へ個人票を配布いたしました。結果をご覧になって、今後の学習のあり方について、生活習慣の改善と関連させながら家庭でも考えていただきたいと思います。また、本来、全国学力・学習状況調査は学習指導の改善に活用するものであり、決して点数の高低を一喜一憂するものではありません。たとえば、集団の中で半数以上の子どもが全国平均より高い点数を取っていても、その学級の平均が全国より低くなることもあります。報道等で都道府県順位などが発表され、順位が低いと全ての子が悪いような印象がもたれ、その報道を憂う気持ちになります。本校の6年生は課題も見られますが、全体として良い成績でした。

さて、平成28年度西春別小学校と全国・全道の平均正答率の比較は以下の通りです。

国語A 全道<全国<西春別小	国語B 全道<全国<西春別小
算数A 西春別小<全道<全国	算数B 全道<全国<西春別小

テストを受けている子どもは毎年違うため比較はできないのですが、昨年に比べ、国語Aは平均正答率が高くなっています。また、国語A・B、算数Bで全国平均よりやや高い状況です。算数Aについては全国平均より低い状況です。算数Aについては、全員があと1問ずつ正解していたら全国平均を超えました。本校は人数が少ないため、一人一人の1点に重みがあることがわかります。

全体として、平均正答率が高かった理由としては、次の通りです。

- ①無回答が少なかったこと【授業やテストを受ける態度が高まっています】
(無回答率・・・国語A 0%、国語B 3.3%、算数A 0%、算数B 11.5%)
- ②読み・書きの技能に優れていたこと【繰り返し練習に取り組んだのです】
(漢字読み94.4%(全国86.2%)、漢字書き88.9%(全国75.2%))
- ③各学年の学習内容を落とすことなく指導されてきた【先生方が繋いできたのです】
(言語による表現や書く活動を重点化し、どの学年もしっかりと指導してきた証拠です)
- ④子どもたちは、国語と算数の学習を大切だと思っている【必要感を認識しています】
(質問紙調査から、国語は大切だと思う(100%)算数は大切だと思う(100%))
- ⑤朝食を毎日食べている子の割合が100%である
- ⑥テレビゲームや携帯ゲームの時間が短い【携帯をもたせていない家庭が多い】
(⑤・⑥は、基本的な生活習慣を整えようと保護者の皆様が頑張った成果です)

今回の6年生が良かった側面(最後まで諦めずに問題を解き、無回答を少なくしていたこと、読み・書きは確実にできること、各教科の学習を大切に考えること・・・)は、下級生にも引き継がれると来年も同様の成果が見られると思います。

全国学力・学習状況調査の内容ですが、第5学年までの終了段階における基礎的な内容です。また、問題の内容は、「知識」に関すること、「活用」に関することと大きく二つに分かれております。今年度の国語については、次のようになっております。

主として「知識」に関する問題の内容	主として「活用」に関する問題の内容
1 漢字を読んだり書いたりする	1 目的に応じ質問したいことを整理する
2 情報を関連づけながら話し合う	2 質問の意図を捉える。
3 表現方法をよりよくするために助言する	3 話の展開に沿って質問する
4 書く事柄を整理する	4 グラフを基に、わかったことを的確に書く
5 図と表を関連付けて読む	5 グラフを基に、自分の考えを書く
6 人物像について捉える	6 表を基に、自分の考えを書く
7 文字の大きさや配列を決める	7 活動報告文で、課題を取り上げた効果を捉える
8 平仮名で表記されたものをローマ字で書く	8 目的に応じて本や文章を比べて読む
9 ローマ字で表記されたものを正しく読む	9 自分の考えを明確にしながらかく

国語の「知識」に関する問題で全員が正解して欲しい問題があります。それは漢字の読みです。漢字の読みについては、日常生活の大切な場面で意味を取り違えるなどといった誤りを防ぐためにも正しく身に付けて欲しいと思います。西春別小学校の6年生は、漢字の読み書きともに、よく身についています。また、文字の大きさや配列を決める問題については、基礎・基本が問われる問題ですので、全員が正解してほしかったところです。(正答率を高めたい問題の一例参照)

「活用」における問題については、記述の問題が多く、条件が満たない解答や最後まで書ききれないことが、誤答の原因となりました。また、グラフと文章を照らし合わせて読む問題は、意味が理解でき、比較できるものが何かを明確にできるならば、それほど難しくない問題ですが、正答率が低い状況でした。問題文と図やグラフ、表など資料を照らし合わせ、解答に関連するキーワードを読み解く能力を高める必要性を感じました。(正答率を高めたい問題の一例参照)

今後は国語の能力を高めるため、次のことを学校と家庭で取り組む必要があります。

子どもたちの学力を保障するために学校が担う部分は大きいのですが、100%ではありません。生活習慣との関連で考えると家庭と一体となって取り組むことが必要な時代です。お子さんの学力を高めるために、各家庭のご協力をお願い申し上げます。

- ①漢字の読みや書きなどは、最低限の学力を保障する視点から、限りなく100%に近い正答率を目指すこと。
- ②「聞く」から「聴く」への転換を図り、自分と他とその意見の相違を考えながら聴き、建設的な意見をもつようにすること。
- ③複数の資料から要旨をとらえるためには、文章上のキーワードを見つけることや段落の相互関係をとらえ、要約する力を高めること。
- ④ケアレスミスに気をつけるため、取り組んだ問題に対して、もう一度確かめをする、いわゆる「振り返り」をすること。
- ⑤敬語を含めた正しい言葉遣いをするとともに、読書に積極的に取り組むことにより語彙力を広げ適切な言葉の選定ができるようにすること。(改めて読書の大切さが浮き彫りされています)

9月の西春別小学校

全校見学学習

～釧路市動物園に行ってきました～



15日(木)は全校児童が楽しみにしていた、釧路市動物園への見学学習でした。バスに揺られること1時間半。学級ごとに正門前で写真を撮ってから一目散に中へ！友達と一緒にたくさんの動物を見たり、観覧車などに乗ったりと短い時間でしたが、充実した学習となりました。



みんな頑張りました！

校内クロスカントリー記録会

21日(水)に校内クロスカントリー記録会が行われました。2学期が始まってから雨の日が多く、なかなか外での練習ができませんでしたが、朝の活動や昼休みの時間を使って練習を重ねました。



当日はたくさんの保護者の方や保育園の皆さんに応援に来ていただき、練習の成果を全員が発揮することができました。

おめでとう！新記録です！！

1年女子(1km)の部 ○○ ○○さん 4分58秒
4年男子(2km)の部 ○○ ○○くん 9分14秒

日	曜	10月行事予定	バス時刻
1	土		
2	日		
3	月		14:40 15:35
4	火	全校朝会 ALT 交通安全啓発活動参加(中学年)	14:40 15:35
5	水	研修日	14:40
6	木	委員会 保育園避難訓練(5・6年生協力)	14:40 15:35
7	金	白鳥号	14:40 15:35
8	土		
9	日		
10	月	体育の日	
11	火	全校朝会 ALT	14:40 15:35
12	水	職員会議	14:40
13	木	お弁当の日 委員会 学芸会総練習	14:40 15:35
14	金	会場最終確認	14:40 15:35
15	土	学芸会(朝のバスは1時間20分遅れで運行)	なし
16	日		
17	月	振替休業	
18	火	全校朝会 ALT	14:40 15:35
19	水	研修日	14:40
20	木		14:40 15:35
21	金	白鳥号	14:40 15:35
22	土		
23	日		
24	月		14:40 15:35
25	火	全校朝会 ALT 敬老会参加	14:40 15:35
26	水	研修日	14:40
27	木		14:40 15:35
28	金		14:40 15:35
29	土		
30	日		
31	月		
11月行事予定			
1	火	町合同音楽祭 お弁当の日	
2	水	開校記念日	

10月15日(土)の学芸会に向けて、どの子も器楽や劇、もちつきばやしの練習に全力で取り組んでいます。しかし、朝晩寒くなり体調を崩す子もちらほら……。疲れがたまっているのかもしれない。学芸会に向けて、お子さんの健康管理の方もよろしくお願いいたします。